

# 県内のごみ処理状況について

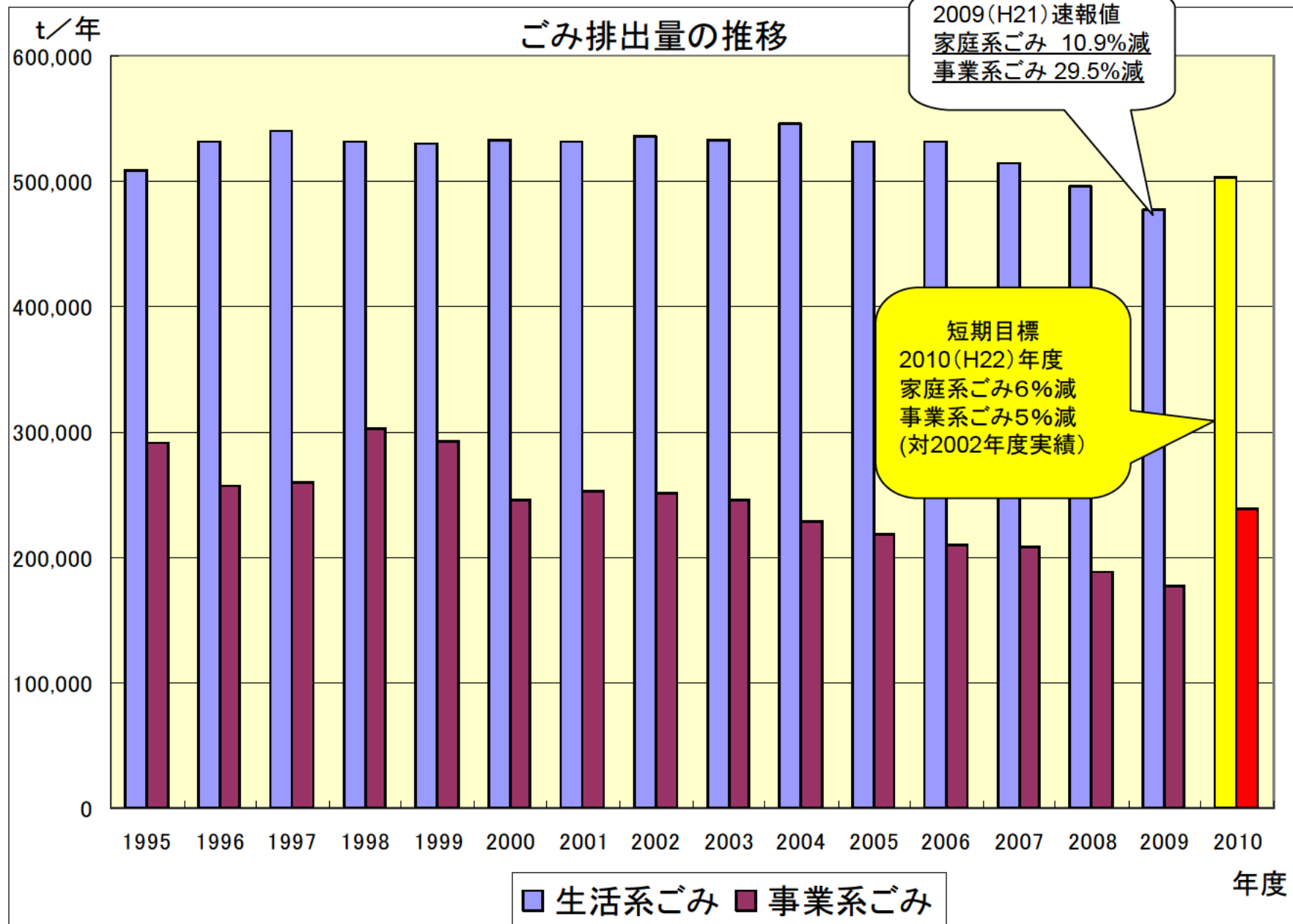
(平成21年度速報値)

# (1) ごみゼロプランに掲げる数値目標に関する進捗状況

(トン/年)

指標名		2002年度 (確定値)	2008年度 (確定値)	2009年度 (速報値)		短期目標 (2010)	中期目標 (2015)	数値目標 (2025)
					2002年度比			
ごみ排出量 (2002年度比)	家庭系ごみ	535,198	495,853	476,621	-10.9%	-6.0%	-13.0%	-30.0%
	事業系ごみ	251,733	188,216	177,376	-29.5%	-5.0%	-13.0%	-30.0%
資源としての再利用率		14.0%	14.4%	13.3%		21.0%	30.0%	50.0%
		110,781	99,019	87,093				
(参考)資源化率		22.4%	31.0%	30.0%				
資源化量		183,305	220,232	203,796	11.2%			
集団回収量		29,629	27,395	25,776	-13.0%			
最終処分量		151,386	69,664	64,586	-57.3%	81,000	76,000	0

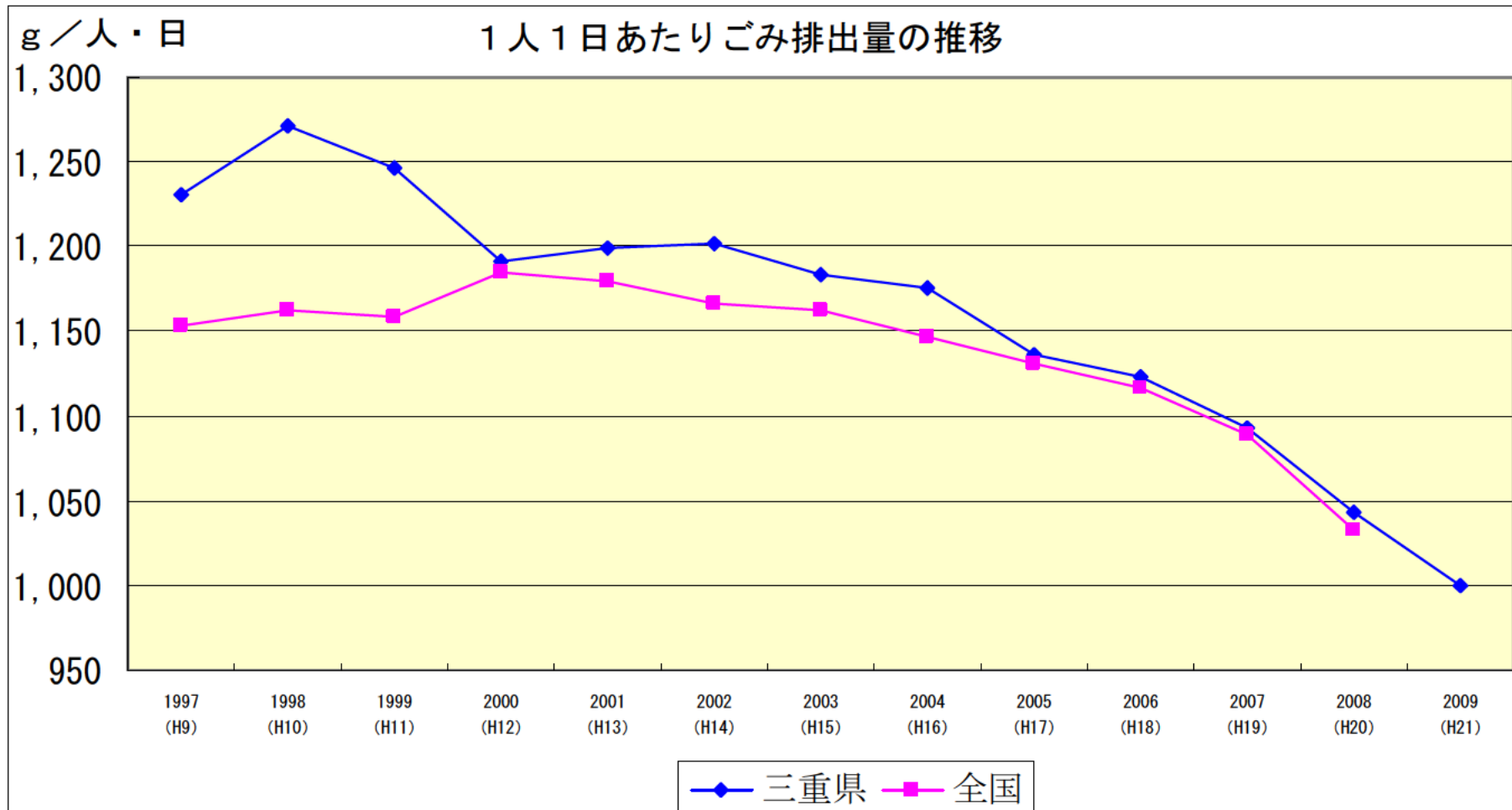
## (2) ごみ排出量の推移



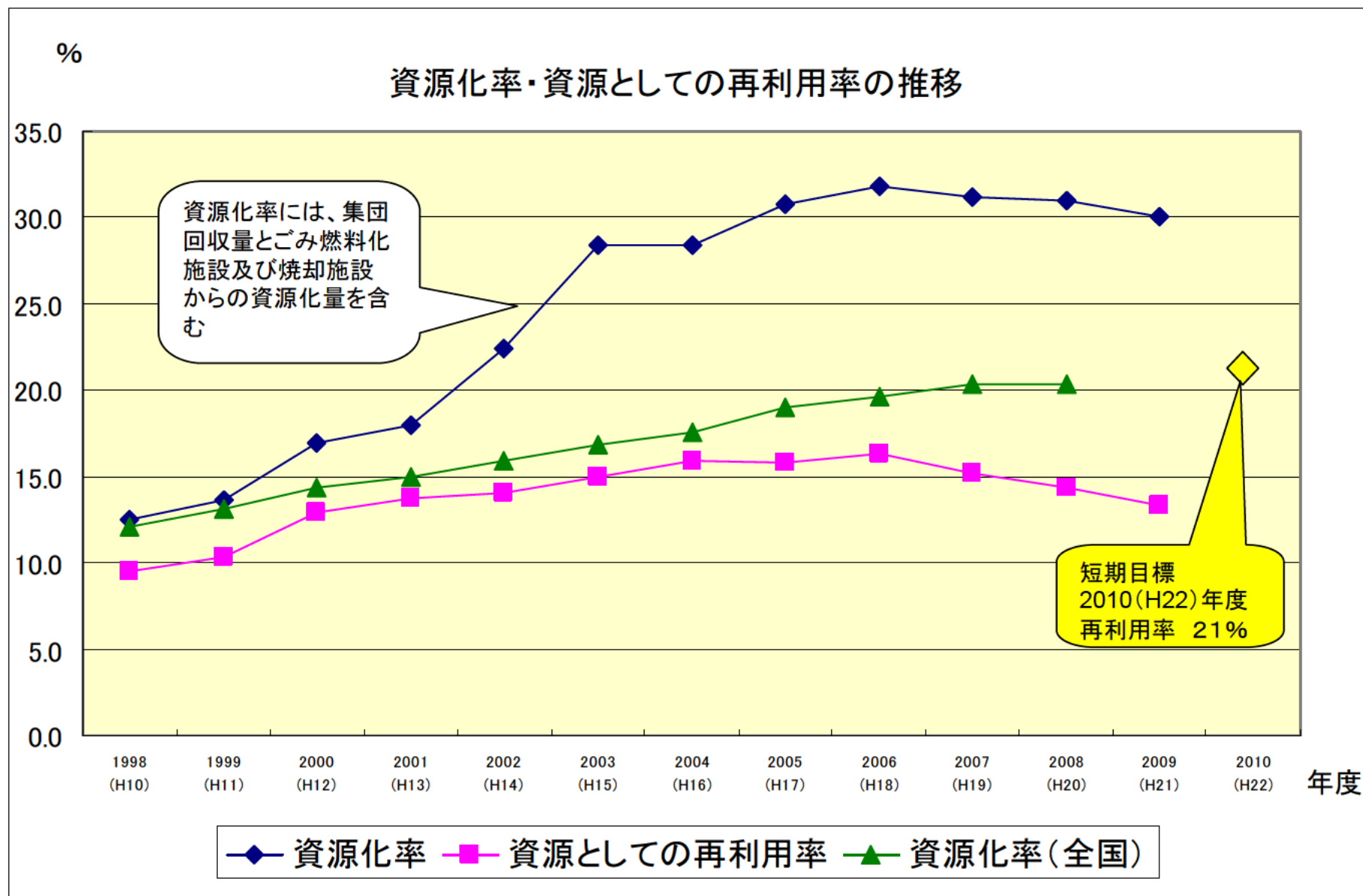
### (3) 1人1日あたりのごみ排出量

平成21年度の実績では1,000gと前年度(1,043g)と比べ減少しました。

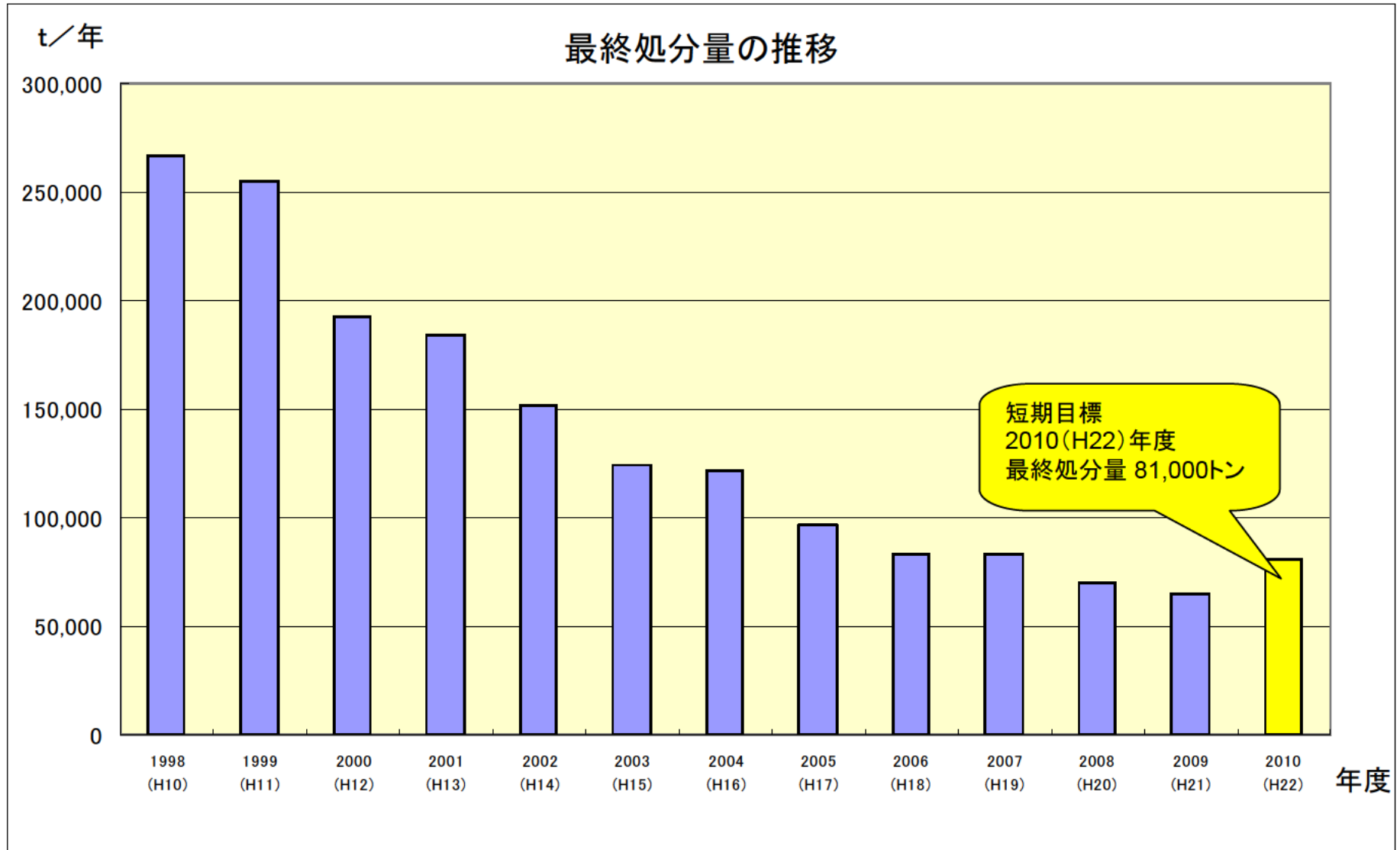
平成21年度における市町ごとのごみ排出量を比較すると、最大は1,597g(鳥羽市)、最小は651g(川越町)と市町間で大きな格差がある。



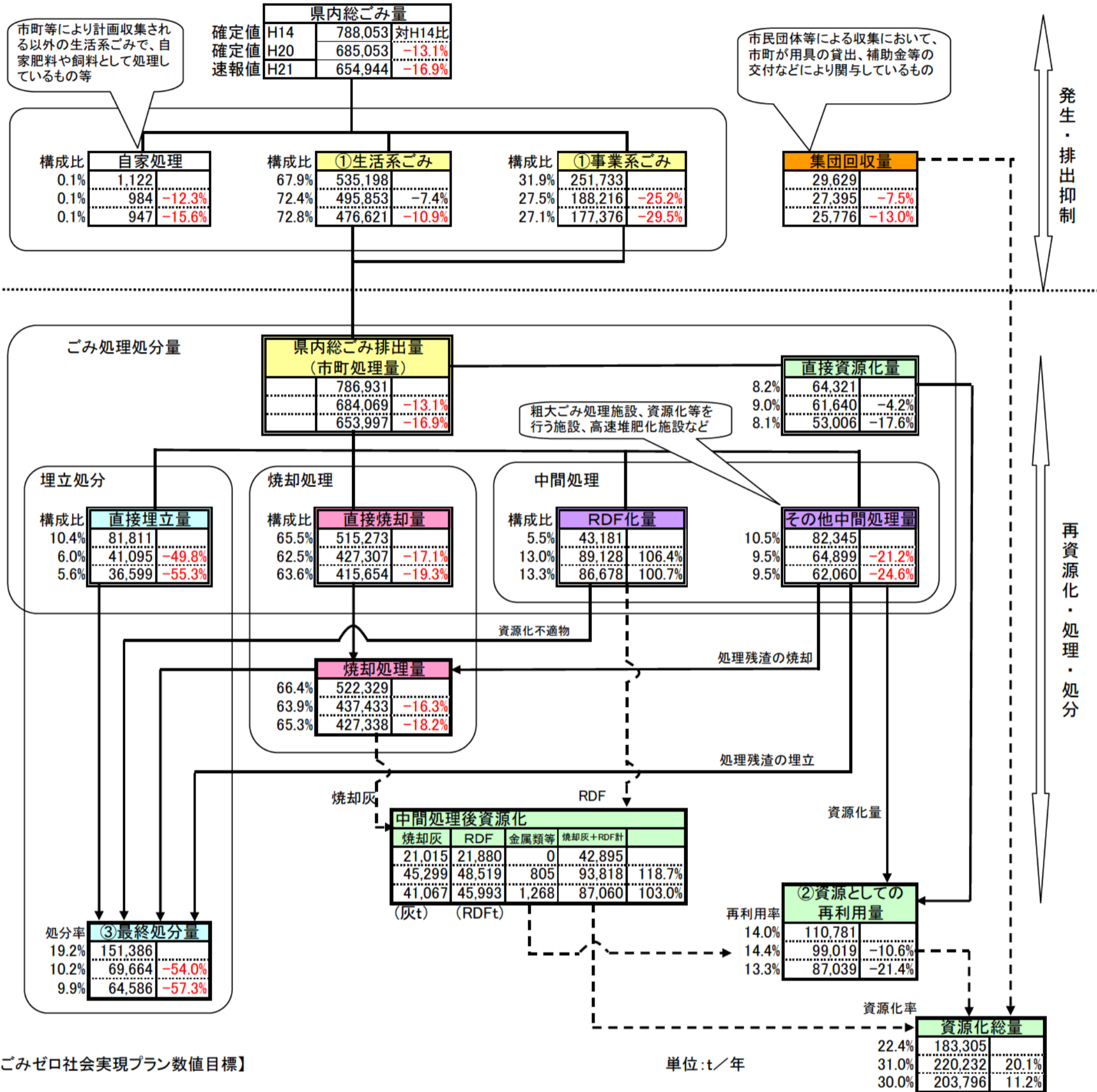
## (4) 資源化率・資源としての再利用率の推移



## (5) 最終処分量の推移



ごみゼロ社会実現プランの数値目標との比較



【ごみゼロ社会実現プラン数値目標】

① 発生・排出抑制に関する目標

指標名	目標値
ごみ排出量削減率 = $\frac{\text{2002年度における県内総ごみ排出量} - \text{目標年度における県内総ごみ排出量}}{\text{2002年度県内総ごみ排出量}}$	家庭系ごみ 30% 事業系ごみ 30% (対2002年度実績) 【参考】2002実績 2025目標 家庭系 535千t→375千t 事業系 252千t→176千t

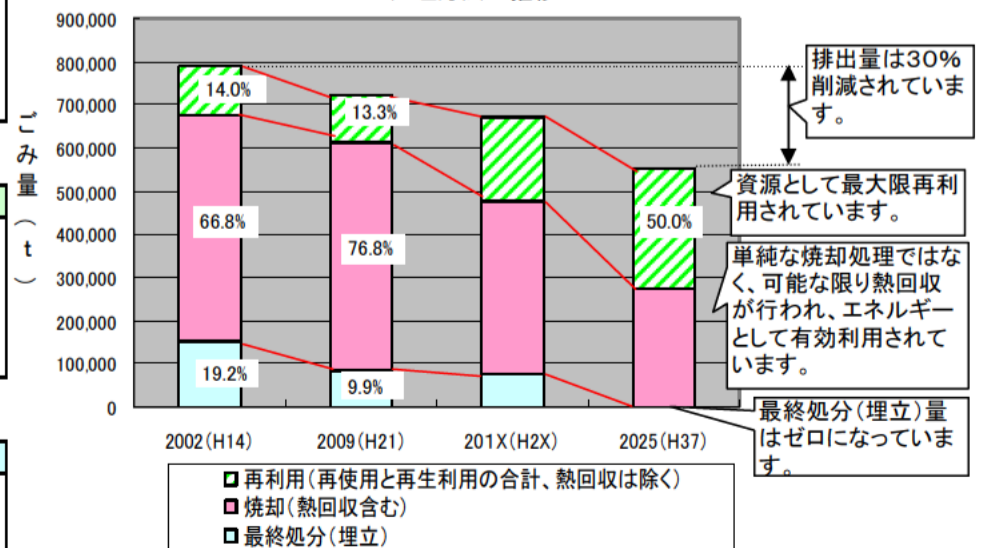
② 資源の有効利用に関する目標

指標名	目標値
資源としての再利用率 = $\frac{\text{県内総ごみ排出量のうち、再利用率された量}}{\text{県内総ごみ排出量}}$	50% 【参考】2002実績 2025目標 14% → 50%

③ ごみの適正処分に関する目標

指標名	目標値
ごみの最終処分量 = $\frac{\text{県内総ごみ排出量のうち、最終処分された量(災害等特殊要因によるものを除く)}}{\text{県内総ごみ排出量}}$	0t 【参考】2002実績 2025目標 151,386t → 0t

ごみ処理方法の推移







事業系ごみ排出量

市町名	H14(2002) 事業系ごみ 排出量 (t) A	H19(2007) 事業系ごみ 排出量 (t) B		H20(2008) 事業系ごみ 排出量 (t) C		H21(2009) 事業系ごみ 排出量 (t) D			処理手数料 の値上げ	備考			
		対H14 ごみ増減量 B-A	対H14 増減率 (%)	対H14 ごみ増減量 C-A	対H14 増減率 (%)	県全体 に占める 事業系ごみ割合 (%)	対H14 ごみ増減量 D-A	対H14 増減率 (%)					
津市	61,725	40,893	▲ 20,832	▲ 33.7	28,708	▲ 33,017	▲ 53.5	28,743	16.2	▲ 32,982	▲ 53.4	○	(11.0円/kg→15.0円/kg) H16.4
四日市市	44,445	37,195	▲ 7,250	▲ 16.3	35,677	▲ 8,768	▲ 19.7	33,042	18.6	▲ 11,403	▲ 25.7	○	(10.5円/kg→16.0円/kg) H17.10
伊勢市	16,763	17,840	1,077	6.4	17,503	740	4.4	17,123	9.7	360	2.1		
松阪市	20,158	17,717	▲ 2,441	▲ 12.1	17,786	▲ 2,372	▲ 11.8	17,039	9.6	▲ 3,119	▲ 15.5	○	(10.0円/kg→15.0円/kg) H21.8
桑名市	15,344	18,150	2,806	18.3	16,733	1,389	9.1	14,046	7.9	▲ 1,298	▲ 8.5	○	(15.0円/kg→20.0円/kg) H20.4
鈴鹿市	19,135	20,587	1,452	7.6	19,439	304	1.6	18,155	10.2	▲ 980	▲ 5.1	○	(10.5円/kg→16.0円/kg) H18.4
名張市	16,366	12,194	▲ 4,172	▲ 25.5	10,135	▲ 6,231	▲ 38.1	6,952	3.9	▲ 9,414	▲ 57.5	○	(6.0円/kg→12.0円/kg) H20.4
尾鷲市	1,366	1,721	355	26.0	1,646	280	20.5	1,897	1.1	531	38.9		
亀山市	4,516	4,902	386	8.5	5,049	533	11.8	4,544	2.6	28	0.6		
鳥羽市	8,527	6,800	▲ 1,727	▲ 20.3	6,909	▲ 1,618	▲ 19.0	6,735	3.8	▲ 1,792	▲ 21.0	○	(5.0円/kg→8.0円/kg) H18.10
熊野市	849	1,100	251	29.6	1,010	161	19.0	1,099	0.6	250	29.4		
いなべ市	2,351	2,943	592	25.2	2,791	440	18.7	2,975	1.7	624	26.5		
志摩市	10,490	6,828	▲ 3,662	▲ 34.9	7,051	▲ 3,439	▲ 32.8	7,151	4.0	▲ 3,339	▲ 31.8		
伊賀市	17,529	5,167	▲ 12,362	▲ 70.5	4,069	▲ 13,460	▲ 76.8	4,006	2.3	▲ 13,523	▲ 77.1	○	(2.1円/kg→10.0円/kg) H15.4
市計	239,564	194,037	▲ 45,527	▲ 19.0	174,506	▲ 65,058	▲ 27.2	163,507	92.2	▲ 76,057	▲ 31.7		
木曾岬町	165	282	117	70.9	196	31	18.8	163	0.1	▲ 2	▲ 1.2		
東員町	315	224	▲ 91	▲ 28.9	255	▲ 60	▲ 19.0	282	0.2	▲ 33	▲ 10.5		
菰野町	2,382	4,516	2,134	89.6	4,075	1,693	71.1	3,908	2.2	1,526	64.1		
朝日町	8	170	162	2,025.0	105	97	1,212.5	114	0.1	106	1,325.0	○	(16.0円/kg→20.0円/kg) H20.4
川越町	55	300	245	445.5	307	252	458.2	276	0.2	221	401.8	○	(16.0円/kg→20.0円/kg) H20.4
多気町	100	297	197	197.0	321	221	221.0	502	0.3	402	402.0		
明和町	2,645	2,149	▲ 496	▲ 18.8	2,133	▲ 512	▲ 19.4	2,048	1.2	▲ 597	▲ 22.6		
大台町	160	532	372	232.5	536	376	235.0	539	0.3	379	236.9		
玉城町	1,085	1,070	▲ 15	▲ 1.4	878	▲ 207	▲ 19.1	760	0.4	▲ 325	▲ 30.0		
度会町	113	374	261	231.0	477	364	322.1	392	0.2	279	246.9		
大紀町	134	222	88	65.7	235	101	75.4	295	0.2	161	120.1		
南伊勢町	559	681	122	21.8	592	33	5.9	631	0.4	72	12.9		
紀北町	4,393	4,077	▲ 316	▲ 7.2	3,545	▲ 848	▲ 19.3	3,906	2.2	▲ 487	▲ 11.1		
御浜町	0	0	0	-	0	0	-	0	0.0	0	-		
紀宝町	55	56	1	1.8	55	0	0.0	53	0.0	▲ 2	▲ 3.6		
町計	12,169	14,950	2,781	22.9	13,710	1,541	12.7	13,869	7.8	1,700	14.0		
県計	251,733	208,987	▲ 42,746	▲ 17.0	188,216	▲ 63,517	▲ 25.2	177,376	100.0	▲ 74,357	▲ 29.5		

# 最終処分量

市町名	H14(2002) 最終処分量 (t) A	H19(2007) 最終処分量 (t) B		H20(2008) 最終処分量 (t) C		H21(2009) 最終処分量 (t) D					
		対H14 ごみ増減量 B-A	対H14 増減率 (%)	対H14 ごみ増減量 C-A	対H14 増減率 (%)	県全体 に占める 割合 (%)	対H14 ごみ増減量 D-A	対H14 増減率 (%)			
津市	40,397	15,883	▲ 24,514	▲ 60.7	10,730	▲ 29,667	▲ 73.4	10,325	14.8	▲ 30,072	▲ 74.4
四日市市	29,390	18,793	▲ 10,597	▲ 36.1	17,556	▲ 11,834	▲ 40.3	17,583	25.2	▲ 11,807	▲ 40.2
伊勢市	8,224	1,159	▲ 7,065	▲ 85.9	1,135	▲ 7,089	▲ 86.2	401	0.6	▲ 7,823	▲ 95.1
松阪市	10,072	8,195	▲ 1,877	▲ 18.6	8,236	▲ 1,836	▲ 18.2	8,286	11.9	▲ 1,786	▲ 17.7
桑名市	6,049	3,474	▲ 2,575	▲ 42.6	3,596	▲ 2,453	▲ 40.6	3,032	4.4	▲ 3,017	▲ 49.9
鈴鹿市	8,918	6,849	▲ 2,069	▲ 23.2	6,649	▲ 2,269	▲ 25.4	6,135	8.8	▲ 2,783	▲ 31.2
名張市	11,918	8,859	▲ 3,059	▲ 25.7	3,863	▲ 8,055	▲ 67.6	893	1.3	▲ 11,025	▲ 92.5
尾鷲市	802	128	▲ 674	▲ 84.0	106	▲ 696	▲ 86.8	119	0.2	▲ 683	▲ 85.2
亀山市	1,571	747	▲ 824	▲ 52.5	448	▲ 1,123	▲ 71.5	467	0.7	▲ 1,104	▲ 70.3
鳥羽市	3,455	3,172	▲ 283	▲ 8.2	3,108	▲ 347	▲ 10.0	2,901	4.2	▲ 554	▲ 16.0
熊野市	1,039	193	▲ 846	▲ 81.4	187	▲ 852	▲ 82.0	226	0.3	▲ 813	▲ 78.2
いなべ市	3,979	3,017	▲ 962	▲ 24.2	880	▲ 3,099	▲ 77.9	892	1.3	▲ 3,087	▲ 77.6
志摩市	7,464	5,092	▲ 2,372	▲ 31.8	5,009	▲ 2,455	▲ 32.9	5,480	7.9	▲ 1,984	▲ 26.6
伊賀市	7,925	1,474	▲ 6,451	▲ 81.4	1,588	▲ 6,337	▲ 80.0	966	1.4	▲ 6,959	▲ 87.8
市計	141,203	77,035	▲ 64,168	▲ 45.4	63,091	▲ 78,112	▲ 55.3	57,706	89.3	▲ 83,497	▲ 59.1
木曾岬町	182	69	▲ 113	▲ 62.1	70	▲ 112	▲ 61.5	63	0.1	▲ 119	▲ 65.4
東員町	510	825	315	61.8	1,336	826	162.0	1,283	1.8	773	151.6
菰野町	826	203	▲ 623	▲ 75.4	184	▲ 642	▲ 77.7	169	0.2	▲ 657	▲ 79.5
朝日町	362	341	▲ 21	▲ 5.8	334	▲ 28	▲ 7.7	408	0.6	46	12.7
川越町	675	594	▲ 81	▲ 12.0	610	▲ 65	▲ 9.6	563	0.8	▲ 112	▲ 16.6
多気町	600	401	▲ 199	▲ 33.2	319	▲ 281	▲ 46.8	365	0.5	▲ 235	▲ 39.2
明和町	905	185	▲ 720	▲ 79.6	166	▲ 739	▲ 81.7	194	0.3	▲ 711	▲ 78.6
大台町	48	44	▲ 4	▲ 8.3	39	▲ 9	▲ 18.8	37	0.1	▲ 11	▲ 22.9
玉城町	493	30	▲ 463	▲ 93.9	20	▲ 473	▲ 95.9	18	0.0	▲ 475	▲ 96.3
度会町	247	1	▲ 246	▲ 99.6	0	▲ 247	▲ 100.0	0	0.0	▲ 247	▲ 100.0
大紀町	140	35	▲ 105	▲ 75.0	36	▲ 104	▲ 74.3	32	0.0	▲ 108	▲ 77.1
南伊勢町	1,420	1,040	▲ 380	▲ 26.8	796	▲ 624	▲ 43.9	764	1.1	▲ 656	▲ 46.2
紀北町	2,789	2,165	▲ 624	▲ 22.4	2,122	▲ 667	▲ 23.9	2,408	3.5	▲ 381	▲ 13.7
御浜町	399	235	▲ 164	▲ 41.1	198	▲ 201	▲ 50.4	221	0.3	▲ 178	▲ 44.6
紀宝町	587	437	▲ 150	▲ 25.6	343	▲ 244	▲ 41.6	355	0.5	▲ 232	▲ 39.5
町計	10,183	6,605	▲ 3,578	▲ 35.1	6,573	▲ 3,610	▲ 35.5	6,880	10.7	▲ 3,303	▲ 32.4
県計	151,386	83,640	▲ 67,746	▲ 44.8	69,664	▲ 81,722	▲ 54.0	64,586	100.0	▲ 86,800	▲ 57.3

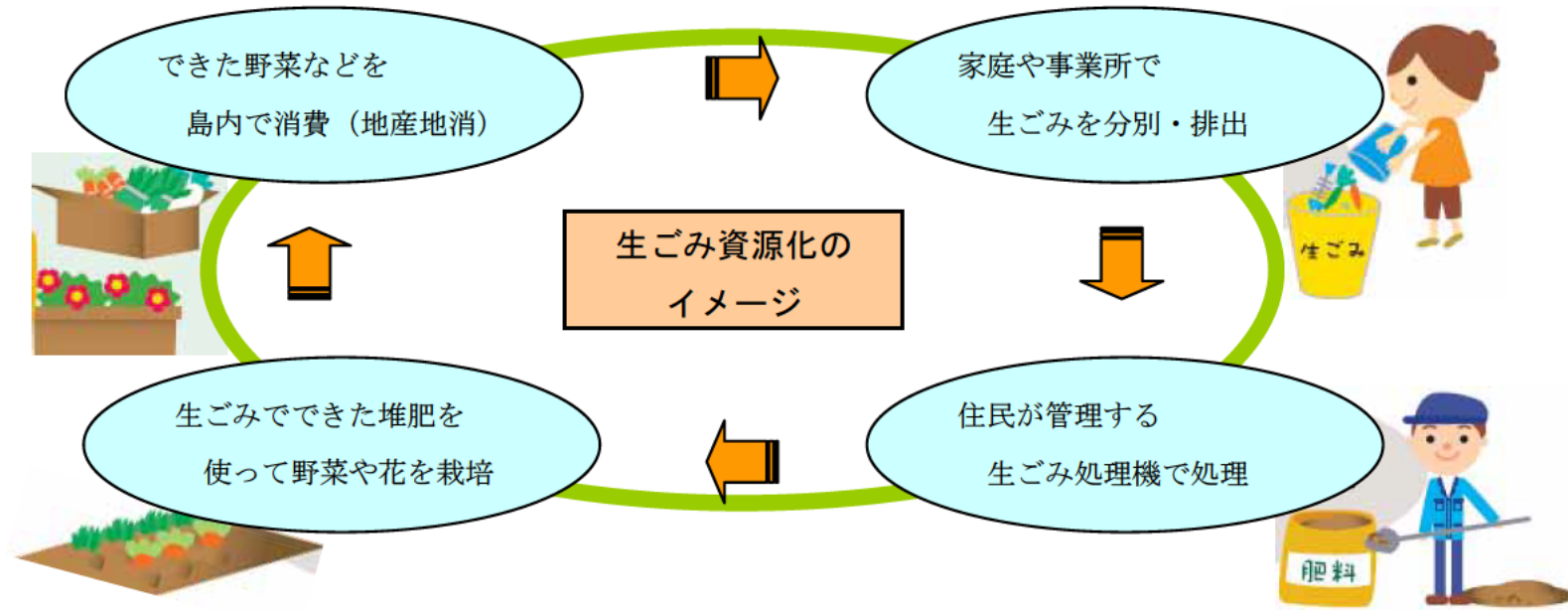
# 平成21年度ごみゼロプラン推進 モデル事業の実績報告について

## 平成21年度ごみゼロ社会実現プラン推進モデル事業 一覧

(単位:円)

市町	交付確定額	事業概要
鳥羽市	5,442,000	<p>「島内における資源循環モデル検討事業」</p> <p>離島におけるごみ減量化を推進するため、住民等と連携して生ごみ処理機の設置や堆肥等への利用方法などを行い、地域(島内)における資源循環モデルの構築をめざす。</p>
名張市	422,000	<p>「福祉・地域づくりと一体となったごみ収集システム等検討事業」</p> <p>効率的なごみ収集システムの構築をめざし、地域住民やNPO等と連携して、ごみの戸別収集からステーション方式への変更と高齢者等支援について検討・試行を進め、あわせて、ごみ減量化に向けた生ごみ・草木類の分別収集や資源化についての検討を行う。</p>
四日市市	1,300,000	<p>「複合的ごみ減量・リサイクル施策検討事業」</p> <p>ごみ減量・リサイクルの推進をめざし、地域住民・NPO・事業者等と連携し、レジ袋有料化や簡易包装の推進、資源物回収拠点の設置など、複合的なごみ減量施策の取組を推進する。</p>
合計	7,164,000	

# 鳥羽市「島内における資源循環モデル検討事業」



H21.9 島内住民との第1回会議

H21.9～10 島民アンケートの実施・集計

H22.1 生ごみ処理機の選定

H22.3 生ごみ処理機の設置  
生ごみ分別講習会

処理方式	バイオ式(微生物による高温好気性発酵)
処理能力	200kg/日 (100kg/日 × 2台)
再資源化	島内の畑やプランターなどで、野菜や花の堆肥として利用

# H21ごみゼロプラン推進モデル事業(1)

## 鳥羽市:「島内における資源循環モデル検討事業」

### 1. 事業のねらい

鳥羽市の離島では、菅島、坂手島、神島にそれぞれ生ごみ処理機が設置されており、施設のメンテナンス費用や処理後の残さの運搬費等が発生する状況となっている。

こうしたことから、廃棄物の収集運搬コストの削減や温室効果ガスの削減をめざし、住民・自治会・行政等が連携して、生ごみのリサイクルループ(地域循環)の構築に向けた資源循環の仕組みを検討・推進する取組をモデルとして支援する。

### 2. 事業の成果

1. 本事業に取り組むことにより神島町の生ごみが約45t抑制される。このことにより、廃棄物を輸送する収集運搬コストの軽減が図られる。
2. 住民へのアンケート調査を実施したことで、島内での生ごみの再資源化の現状を把握することができ、生ごみ処理機の選定に向けた検討の資料として活用できた。
3. 住民へのアンケート結果から生ごみから生成される堆肥を島内で利用(家庭菜園や園芸)できることが確認され、島内での生ごみの資源循環システムの構築にむけた一歩が踏み出すことができた。この取組により、循環型社会の構築への一翼を担っている。
4. 生ごみ処理機の説明会を開催し、生ごみなどのごみ排出方法や分別方法について説明を行うとともに、ごみ減量の重要性についても啓発を行うことができた。

### **3. 課題**

- ・今回は離島を対象として、生ごみの資源循環の構築に向けた取組を行ったが、生ごみの減量化、資源化を図るため、取組の効果を示すデータ把握や実績の検証を進めること、市民に対する生ごみ資源化の取組へ理解が得られるよう努めること、等が求められる。

### **4. 今後の取組**

- ・離島に設置した生ごみ処理機を活用し、島内(地域)での生ごみの資源循環の構築が順調に展開できるように、今後とも住民・自治会等と連携して取組を継続する。
- ・引き続き、住民・自治会・行政等連携のもと、今回の検討事業の実績の検証や課題の把握、対策の検討を行うとともに、市民に対して事業の成果の周知・啓発を進める。
- ・資源循環型社会の構築をめざし、離島での取組が市全域へ展開されるよう市民やNPO等と連携を図りながら検討を進めていく。

### **5. 県としての今後のフォローの視点**

- 引き続き、住民・自治会・行政連携の枠組みをベースとして、生ごみ資源化の展開を図るため、島内での検討事業の取組の成果や課題を検証し、その周知を進めること
- 市民に対して、また、鳥羽を訪れる観光客等へも幅広く取組の周知・PRを図ることで、取組を地域で支える気運の醸成に努めること

こうしたことについて、市に対して働きかけていく。



ごみ集積所



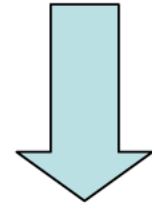
生ごみ炭化処理機



水切りバケツ



神島における  
生ごみ処理の様子



生ごみ処理機  
(微生物による高温好気性発酵処理)



# 名張市「福祉・地域づくりと一体となったごみ収集システム等検討事業」



アクションプログラム



プログラムの住民説明会



桔梗が丘8番町 拠点ステーション



NPO等ボランティア団体による  
ごみ出し支援



桔梗が丘南 拠点ステーション

# H21ごみゼロプラン推進モデル事業(2)

## 名張市「福祉・地域づくりと一体となったごみ収集システム等検討事業」

### 1. 事業のねらい

効率的なごみ収集システムの構築をめざし、地域住民やNPO等と連携して、ごみの戸別収集方式からステーション方式への変更と高齢者等支援について検討・試行を進めるとともに、ごみ減量に向けた生ごみ・草木類の分別収集や資源化についての検討を行う取組をモデルとして支援する。

### 2. 事業の成果

1. 第3次のごみゼロ社会を目指すアクションプログラムを策定し、平成24年度までの3カ年において更なる減量を目指すとの目標設定を行った。
2. アクションプログラムの説明会を通じて、市民に対しごみの減量に取り組む趣旨や内容を説明し、市民におけるごみ減量化に向けた啓発を行った。
3. 高齢者の安否確認を兼ねたごみ出し支援事業による拠点型ステーションによる収集は順調に推移しており、行政の収集効率の向上が図られた。
  - ・桔梗が丘南地区では、4tごみ収集車の収集箇所 379箇所 1箇所
  - ・桔梗が丘8番町では、4tごみ収集車の収集箇所 330箇所 1箇所これらの結果、収集車の走行距離が短縮されたことにより、燃料費の節減と排気ガスの減少による環境負荷の軽減が図られた。
4. この取組により、市内のごみ収集方式をステーション方式に統一することができ、収集の効率性、経済性、安全性等が向上した。
5. 生ごみや草木類の資源化に向けた検討を進めた。

### 3. 課題

- ・家庭系ごみの有料化に伴うごみ減量の維持・促進、超高齢者社会を見据えたごみ出し支援策の拡充、生ごみ等の未利用廃棄物の資源化などを検討することが求められる。

### 4. 今後の取組

- ・家庭系ごみ(可燃ごみ)の有料化導入後のごみ排出量は、有料化実施前と比べ約25%減少しており、ごみの減量について大きな効果が確認されている。引き続きごみの減量に向けて市民や事業者への啓発や更なるごみの減量化に施策を展開する。
- ・超高齢化社会を迎えるにあたりごみ出し支援策の構築が急務であり、既存の制度によるもののほか、受益者負担によるごみ出し支援策の拡充等を検討する。
- ・生ごみについては、3ヵ年のうちで実証実験を実施し、市内全域での生ごみ収集と資源化に取り組む。
- ・草木類については、事業系の草木の資源化は始まっているものの家庭系の草木類の資源化に至っておらず、今後、さまざまな手法を活用し草木類の資源化を検討する。
- ・生ごみの資源収集としての試行の実施や本格実施に当たっては、市民の理解と協力が不可欠であり、さまざまな課題の検証と実施にあたっての制度の検討を進める。

### 5. 県としての今後のフォローの視点

他の市町への展開を図るため、取組の成果や課題を検証するとともに、ごみの減量等に効果的な取組や施策などの情報提供に努めること。

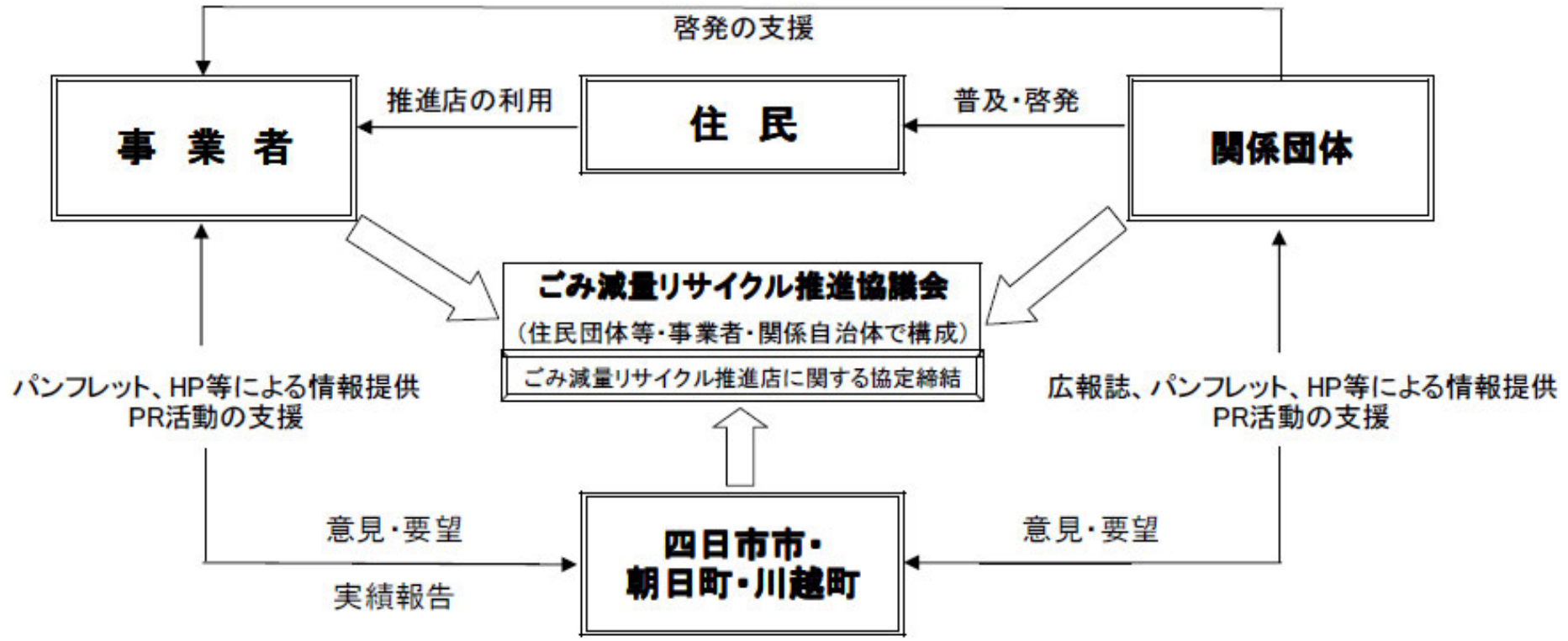
ごみの減量や資源化の取組状況について、フォローの結果を、広く住民に周知・啓発を図ることで、取組の気運の醸成に努めること。

こうしたことについて、市に対して働きかけていく。



# 四日市市「複合的ごみ減量・リサイクル施策 検討事業」

## 推進体制



レジ袋削減のほか、簡易包装推進、エコマーク商品取扱、資源物回収拠点など複合的なごみ減量・リサイクルを推進する事業所を認定する制度を導入

# H21ごみゼロプラン推進モデル事業(3)

## 四日市市「複合的ごみ減量・リサイクル施策検討事業」

### 1. 事業のねらい

ごみ減量・リサイクルの推進をめざし、地域住民・NPO・事業者等と連携し、レジ袋有料化や簡易包装の推進、資源物回収拠点の設置など、複合的なごみ減量施策の取組を検討・推進する取組をモデルとして支援する。

### 2. 事業の成果

協議会の議論を通じて、参加主体の意識が高まり、レジ袋有料化を含むごみ減量・リサイクルの取組の推進に向けた共通認識を形成することができた。

スーパー、ドラッグストア等の14事業者(50店舗(うちレジ袋有料化実施店舗は46店舗))、8商店街とごみ減量リサイクル推進店に関する協定を締結し、事業者のごみ減量・リサイクルの取組の促進、市民に対するごみ減量への意識啓発を実施することができた。

告知キャンペーン等の事前PRを協議会メンバーと行政の協働で行ったことで、市民の取組への理解が促進され、スムーズに制度を実施することができた。

生活圏が共通している朝日町、川越町と協働で制度設計に取り組み、同時に制度を開始することができた。

### **3. 課題**

- ・レジ袋辞退率の維持・向上が必要であるとともに、有料化未導入のままである、コンビニやホームセンター等への働きかけ、有料化に伴う「収益金」の取扱を検討すること、レジ袋削減以外の包装資材の削減などの取組の拡大、等が求められる。

### **4. 今後の取組**

- ・ごみ減量やリサイクルの取組をさらに進めるため、市民に対して継続的な啓発活動を実施する。
- ・今後もドラッグストア、百貨店、ホームセンター、コンビニ等や市内各商店街に対し、制度への参加を働きかける。
- ・レジ袋有料化に伴う「収益金」について、市民の皆さんに納得いただける地域への還元のあり方について検討する。
- ・レジ袋以外の包装資材の削減や、リサイクルの推進を図るため、レジ袋の削減以外の基本項目や推奨項目の実施をさらに推進する。
- ・制度実施によるごみ減量、リサイクルの効果について検証していく。
- ・朝日町、川越町とともに始めた本制度の実施を今後も拡大し、環境に積極的な地域づくりに取り組む。

### **5. 県としての今後のフォローの視点**

検討会の枠組みを引き続き活用し、

- ・各店舗のレジ袋辞退率の推移の把握や住民への周知・啓発を継続して行うこと、
  - ・アンケート実施などによる住民意識の把握とそれを踏まえた取組展開を図ること、
  - ・有料化に伴う収益金のモデル的・効果的な地域還元の方法を検討すること、
- レジ袋辞退率や有料化実施後の取組状況について、フォローの結果を、広く地域住民に周知・啓発する。

こうしたことについて、市(検討会)に対して働きかけていく。



協議会の開催



啓発キャンペーン



協定式

四日市の検討状況



啓発資材





平成22年度ごみゼロプラン改訂に向けた年間スケジュール

	平成21年度		平成22年度											
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ごみゼロプラン見直し項目、内容	ごみの現状値の把握 ・中期目標の数値目標及び取組内容の見直し		市町実態調査(H21速報値)		中期目標(数値、取組内容)の見直し検討						市町実態調査(H21確報値)			
	県民意識調査等一般廃棄物実態調査		県民意識調査・事業者意識調査				21年度プラン推進点検・評価取りまとめ							
	ごみ減量可能性調査		ごみ組成分析調査		先進事例調査		これまでの施策、取組に関する効果検証(モデル事業等、県・市町の施策や取組) ・課題の抽出、整理		今後の施策・取組の効果検証、整理		取組内容、スケジュールの見直し ・各主体の役割分担の検討整理			
	総括				プラン改訂中間案の検討・作成		プラン改訂最終案の検討・作成						ごみゼロフォーラム	
ごみゼロプラン推進委員会	○ 14回推進委員会 ・21年度実施状況 ・プラン改訂の考え方・進め方 ※3/16開催		○ 15回推進委員会 ・21年度速報値 ※5/25開催		○ 16回推進委員会 ・数値目標検討・作成(確定) ・政策・施策の検討・作成 ・プラン改訂・骨子・中間案の検討・作成 ※7/5開催予定		○ 17回推進委員会 ・プラン改訂中間案の報告		○ 18回推進委員会 ・21年度点検評価 ・プラン改訂最終案の検討・作成		○ 19回推進委員会 ・22年度実施状況 ・プラン改訂最終案の検討・作成			
県環境審議会							○ 中間報告						○ 答申	
廃棄物部会	○ 第1回(2/8)	○ 第2回(3/26)	○ 第3回		○ 第4回		○ 第5回		○ 第6回		○ 第7回			
	・計画策定の趣旨 ・廃棄物に関する現状と取組 ・今後の部会の進め方	・計画の全体フレーム ・計画の基本的事項 ・計画策定の背景 ・計画の基本理念	・取り組む政策の方向 ・計画の目標(将来推計、数値) ・政策の内容① ※5/28開催予定		・政策の内容② ・計画推進の進捗管理		・中間(案)の取りまとめ		・パブリックコメントへの対応 ・計画(案)の取りまとめ		・計画(案)の決定			
廃棄物処理計画					計画素案・計画案の検討		○ 中間報告		○ 議会報告(中間報告)				○ 計画策定・公表・議会報告	